

令和4年度 卒業式 式辞

寒さが残る中に春の兆しを感じる今日の良き日に、大阪府立東高等学校第75回卒業証書授与式を、たくさんの保護者の皆様とともに、晴れやかに挙行できますことに、教職員一同この上ない喜びを感じております。

保護者の皆様には、これまでの本校教育へのご理解、ご協力に感謝いたしますとともに、素直で心優しく、前途有為な生徒たちと、日々喜一憂しながら、充実した毎日を過ごす機会を与えていただきましたことに、教職員を代表いたしまして、心から深く感謝申し上げます。

さて、ただいま、307名の皆さんに栄えある卒業証書を授与いたしました。卒業生の皆さん、卒業おめでとう!また、本日まで、我が子の成長を思い、日々生徒たちを温かく見守り、支えていただきました保護者の皆さまにおかれましても、感慨ひとしおのことと拝察し、心よりお祝い申し上げます。誠におめでとうございます。

思い返せば、三年前、皆さんの本校での生活は、心ならずも桜の季節ではなく、少し蒸し暑さを感じる6月に始まりました。そのような不安な状況にありながらも、皆さんは、自らの夢に向かって、目の前の課題を解決するために、友人と助け合いながら、一つ一つ壁を乗り越えてきました。

入学当時、「新しい生活様式」という言葉が生まれましたが、皆さんは今までの卒業生とはひと味違う、東高校の新しい学校生活を実践してくれました。とはいえ、それは多くの制限と我慢を強いられるものであり、決して歓迎されるものではありませんでした。しかしながら、皆さんは、その窮屈さを感じさせない元気と明るさ、創意工夫をもって挑戦し続けてくれました。

私は、そういった皆さんの、周りを気遣いながらも、何事にも真摯に取り組む姿を見て、感心し、感謝するとともに、日々頼もしさを感じるようになりました。今日のこの日を迎えるまで、努力と工夫を重ねた皆さんの真摯な態度にあらためて敬意を表します。

では、卒業にあたり、皆さんへのはなむけの言葉として、3つのことを伝えます。

一つは、これまでも機会を捉えて話してきた、「チャレンジ、コネクト、チェンジ」の『3C』です。といっても、皆さんは、この三年間で多くのことに「チャレンジ」してきましたし、結果としてチェンジし、大きく成長されました。ですから、卒業後は、今まで十分にできなかった「コネクト」、より多くの人とつながることを意識してほしいと思います。人はやはり、一人では生きていけません。人と繋がっていれば、悲しみは和らぎ、喜びはさらに大きくなります。そのためにもできるだけ SNS に頼らず、直接、人と繋がってほしいと、強く願っています。

二つ目は、「学び続ける」ということです。

私は、一昨年に赴任してからの二年間、皆さんの授業に向かう態度や、探究活動や

部活動に懸命に取り組む姿を見てきました。だからこそ、卒業後もその学ぶ姿勢を忘れず、いろいろなことに興味をもち、向上心を持って、自分をさらに磨き続けてほしいと思っています。皆さんには、高校生活で経験できなかったことが少なくありません。ただ、その分、大きな「伸びしろ」があります。多くの「可能性」があります。どこか遠慮がちに過ごさざるを得なかった高校生活においても、皆さんは驚くほどに成長されました。4月からの新しい環境においても、これまで通り学び続けることで、もう一歩先の新しい自分にきっと出会えると思います。

そして、最後にもう一つ。その伸びしろを生かすために大切なことは「行動力」です。

いわゆる成功者と呼ばれる方が、その成功した理由を問われた時、多くの方が「行動力」と答われます。頭の中で様々なことを考える、計画する、準備する、すべて大事なことですが、何よりも「行動すること」「やってみること」が大切です。行動することで、次になすべきことが見えてきます。当然、失敗することもあるでしょうが、「失敗は成功の母」です。失敗を恐れていては、いつまでも前に進めません。まずは「行動すること」で道が開けます。皆さんが踏み出す「一歩」に期待しています。

さて、今年、東高校は100周年を迎えます。一方で、皆さんは、大阪府立東高校としての初めての卒業生となります。そのような巡り合わせもまた、皆さんの人生のアクセントになり、後々語れるエピソードにもなります。

私は、本校の校歌の歌い出しの「東雲」という言葉が大好きです。「東雲」とは、古語で、「日の出前、茜色に染まる前の東の空のこと」またはその時間帯をさします。「枕草子」の冒頭、「春はあけぼの」の「あけぼの」に向かう状態でもあります。真っ暗な夜から、日の出が近づくにつれ、東の空が徐々に明るくなり、茜色に染まっていく。そして、太陽が昇ると一気にまぶしい光に包まれる。日本の美しい風景の一つであるとともに、輝く未来に向かう皆さんを象徴している言葉のような気がしてなりません。

皆さんの、その若さと吸収力、そしてあふれるエネルギーで、これからの人生、胸を張って歩いていってください。

最後になりましたが、この日を迎えられたのは、日々温かく深い愛情を持って、皆さんを支え、励ましてくださったご家族やたくさんの周りの方々のご支援のお陰でもあります。どうか感謝の気持ちを忘れないでください。

卒業、本当におめでとう。皆さんの輝かしい人生を心から祈念して式辞といたします。

令和5年3月2日

大阪府立東高等学校 校長 寺本 圭一